

1 「読むこと」領域における資質・能力の系統

|     |  |   |  |      |
|-----|--|---|--|------|
| 小学校 | 第1学年及び第2学年   | 第3学年及び第4学年  | 第5学年及び第6学年   |      |
|     | <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の中の重要な語句や文を考えて選びだすこと。</li> <li>場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約すること。</li> <li>登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること。</li> </ul>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。</li> <li>人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。</li> </ul> |      |
| 中学校 | 第1学年   | 第2学年  | 第3学年   | 高等学校 |
|     | <ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈すること。</li> <li>文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えること。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得たり、登場人物の言動の意味などについて考えたりして、内容を解釈すること。</li> <li>観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えること。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えること。</li> <li>文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価すること。</li> </ul>                         |      |

2 単元目標

・「モアイは語る—地球の未来—」の文章を読んで理解したことや考えたことを同じ題材を取り扱った異校種の説明文と読み比べることで、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。

3 生徒の実態と指導観

《生徒の実態》

全体的に学習に真面目に取り組んでいる。ただ、読解力や言語に関する知識・理解が弱い生徒が多くいる。語彙の力が弱く、一つひとつの言葉の意味を認識し、他の言葉、文とのつながりや論理的に思考することが苦手な生徒が多い。また、そのことが、表現力にも及び、論理立てた文章が書きづらく、話しぶり面がある。表現力に自信がないせい、自分の考えをもち、伝えるということに消極的であり、学力の二極化も大きい。

これまでの説明的な文章の学習を想起させながら、複数の文章を読ませ、文章の特徴について根拠をもって考えを述べさせたい。

《指導観》

本単元では、複数の文章を読み比べることで、文章の特徴についての自分の意見を裏付ける、より適切な根拠を明確にもたせることを目標にしている。

まず、これまでの説明的な文章の学習で身に付けた読みの視点を生かしながら読み進めさせる。その際、生徒自身が挙げた視点で内容を押さえていく。

次に、生徒自身が決めた観点を比較させる。その際、気付いたことを書き込んだ全文シートを活用し、並べてみることで、同じことについて述べている部分の表現の違いや構成の違いなどを見付けさせる。それらの違いが、文章全体の特徴にどのように関わっているか、筆者の考えとの関わりを中心に捉えさせる。

これまでの学習を通して考えたことを交流させ、説明的な文章の読みを深めるためのプロセスを共有させる。

また、説明文の読解方法と理科の実験の手順を重ねて説明していくことで、課題のある生徒にもイメージさせやすいように工夫したい。さらに、「小学校の教科書と比べる」ことで文書の構成や論理の展開、表現の効果等について興味を持ち、より深く読み取らせたいと考える。

4 単元の評価規準

| 知識・技能   | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度  |
|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て内容を解釈している。</li> <li>「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て内容を解釈しようとしている。</li> <li>観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えようとしている。</li> </ul> |

5 言葉による見方・考え方

文章の構成や論理の展開、表現の効果について着目し、複数の文章を比較しながら読むことで、それらの特徴が文章全体の特徴にどのように関わっているのかを考える。

6 目指す子供の姿

これまでに学習したことを基にして、同じ題材を扱った説明文について文章の構成や展開、表現に着目して読み比べることで、筆者がなぜそのような構成にしたのか、論理の展開に飛躍がないのか、表現が文章の内容を伝えたり印象付けたりする上で、どのように働いているのかということなどについて自分なりの考えを持っている。

7 単元計画

| 時数  | 付けたい力   | 主な学習活動  | 留意したいこと   |
|-----|---|---|---|
| 1   | <ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て内容を解釈する力。</li> </ul>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「モアイは語る—地球の未来—」を読む。</li> <li>・小学校6年生の教材である「イースター島にはなぜ森林がないのか」を想起する。</li> <li>○全文シートを使って「イースター島にはなぜ森林がないのか」を読む。</li> <li>・二つの文章の違いをおおまかに挙げる。（ラット、題名、筆者の主張など）</li> <li>○学習の見直しをもつ。</li> <li>・観点を決めて文章を読み比べ、どちらの文章に魅力があるかということについて、文章の特徴を根拠にして自分なりの答えをまとめる。（単元のゴール）</li> <li>・問い「どちらの文章が魅力的か ～筆者の仕掛けを解き明かす～」</li> <li>○「魅力がある」とはどのようなことかを確認する。</li> <li>○本文の内容を大まかに捉えるために、説明文を読むときのポイントなど既習事項を想起する。</li> <li>○構成を捉え、筆者の主張を確認する。 ※語句調べは家庭学習で行っておく。</li> <li>めあて「学習の見直しをもち、二つの文章の主張を捉えよう。」</li> <li>まとめ「（生徒に気づきを挙げさせ、それについて視点を整理する。）」</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◇一人一冊辞書をもたせる（その都度、意味を確認しながら学習を進める）</li> <li>◇2種類の説明文の全文シートを準備</li> <li>◇既習事項の確認</li> <li>・序論、本論、結論</li> <li>・問い—答え</li> <li>・接続詞</li> <li>・キーワード</li> <li>・文末表現 など</li> <li>・理科の仮説をイメージさせる</li> <li>◇まとめ</li> <li>・内容、構成、表現、筆者の意図など</li> </ul> |
| 2   | <ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て内容を解釈する力。</li> </ul>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○読み比べの前に観点を決める。（3つ程度）</li> <li>・構成（→筆者の主張とのつながり）…本論の展開、段落のはじめの接続詞、ラットの有無など</li> <li>・使っている語句（→筆者の主張とのつながり）…「絶海の孤島」、文末表現など</li> <li>・題名（→筆者の主張とのつながり）</li> <li>○読み比べをする。</li> <li>・自分が決めた観点で読み進め、全文シートに線を引いたり書き込みをしたりしながら読む。</li> <li>めあて「観点を決め、読み比べて筆者の工夫を見付けよう。」</li> <li>まとめ「（ ）の観点で読み比べると、【 】という工夫が見付かった。」</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◇全文シートを活用させる</li> </ul>  |
| 3・4 | <ul style="list-style-type: none"> <li>観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考える力。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○観点を決めて読み、違いを確かめてそれぞれの文章の特徴をまとめる。</li> <li>・全文シートに気づきを書き込む。</li> <li>○自分が見付けた文章の特徴と筆者の主張とのつながりについて、A3シート「丸分かりシート」に本文を貼って、自分の考えを書き込む。</li> <li>・本文の中から自分の考えに必要な部分を切り取って貼る。</li> <li>めあて「自分が見付けた工夫と筆者の主張とをつなげてまとめよう。」</li> <li>まとめ「○○という観点で読むと、小学校の文章は（ ）という特徴があり、中学校の文章は（ ）という特徴がある。それによって、小学校の文章は【 】、中学校の文章は【 】という筆者の主張につながっていることが分かる。」</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◇全文シート・丸わかりシート・ノート</li> <li>・筆者の主張とつなげてまとめさせる。</li> <li>まとめ</li> <li>①どの観点で読んだか。</li> <li>②どのようなことが分かったか。</li> </ul>   |

|         |   |  |   |
|---------|---|--|---|
| 5<br>本時 | <p>・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考える力。</p> | <p>○魅力があるのは小学校の文章、中学校の文章のどちらかということを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どちらの文章が魅力的かを確認する。</li> </ul> <p>○①交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あらかじめ観点ごとのグループに分かれておく。</li> <li>・前時でまとめたA3シート「丸分かりシート」を使い、自分が考えたことを他のメンバーに説明する。</li> <li>・新たに気付いたことを全文シートにメモする。</li> </ul> <p>○②交流の結果を全体で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに筆者の主張につながる仕掛け（工夫）を短冊に書いて発表する。</li> <li>・新たに気づいたことや考えたことを全文シートに付け加える。</li> </ul> <p>めあて「友達との交流を通して、それぞれの文章の筆者の工夫を捉え直し、自分の考えを吟味しよう」<br/>まとめ 全文シートを振り返り、自分の考えを確認する。</p> | <p>◇全文シート・丸わかりシート<br/>ノート</p> <p>◇「丸分かりシート」の記述に基づいて、意図的にグループ分けをしておく。</p> <p>◇考えと、その根拠の確かさについて話し合わせ、まとめさせる。</p> <p>まとめ</p> <p>①自分の考えと、その根拠を明確にする。</p> <p>②他の観点の考えを自分の考えにつなげる。</p> <p>◇振り返りはノートに書かせる。</p> |
| 6       | <p>・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考える力。</p> | <p>○全文シートをもう一度読む。</p> <p>○全文シートと丸分かりシートを基に、自分が選んだ文章に魅力がある理由をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「観点を決めて文章を読み比べ、どちらの文章が魅力的かについて、文章全体の特徴を根拠に自分なりの答えをまとめる。(単元のゴール)」</li> </ul> <p>○振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表する</li> </ul> <p>めあて「どちらの文章が魅力的かについての考えをまとめよう」<br/>まとめ「(例) 魅力があるのは( )の文章だ。なぜなら、筆者は【 】という主張をするために、【 】という書き方をしていることで納得がいくものとなっているからだ。それに対して、〈 〉の文章は、〈 〉に弱さがみられる。」</p>   | <p>◇全文シート・丸わかりシート<br/>ノート</p> <p>◇単元の目標に対する振り返り</p>   |